

横浜市 新型コロナウイルス対策本部会議

令和3年9月10日（金） 18時00分から

市庁舎10階 本部会議室

- 1 市内の状況
 - (1) 感染発生等の状況 <健康福祉局> 【資料1】
 - (2) 医療提供体制の状況 <医療局> 【資料2】
 - (3) 市内経済の状況 <経済局> 【資料3】
 - (4) 市内観光の状況 <文化観光局> 【資料4】
- 2 ワクチン接種の状況 <新型コロナウイルスワクチン接種推進本部> 【資料5】
- 3 国及び県の方針 <本部運営調整チーム> 【資料6】
- 4 本市の対応
 - (1) 学校の対応 <教育委員会事務局> 【資料7】
 - (2) 保育所等の方針 <こども青少年局> 【資料8】
 - (3) 市民利用施設、本市主催イベント等 <本部運営調整チーム> 【資料9】
- 5 本部長指示、市長メッセージ

(1) 感染発生等の状況

感染の状況 ① (令和3年9月9日時点 速報値)

累積陽性患者数 65,585人

うち直近1週間 3,584人

直近1週間の陽性患者数は減少

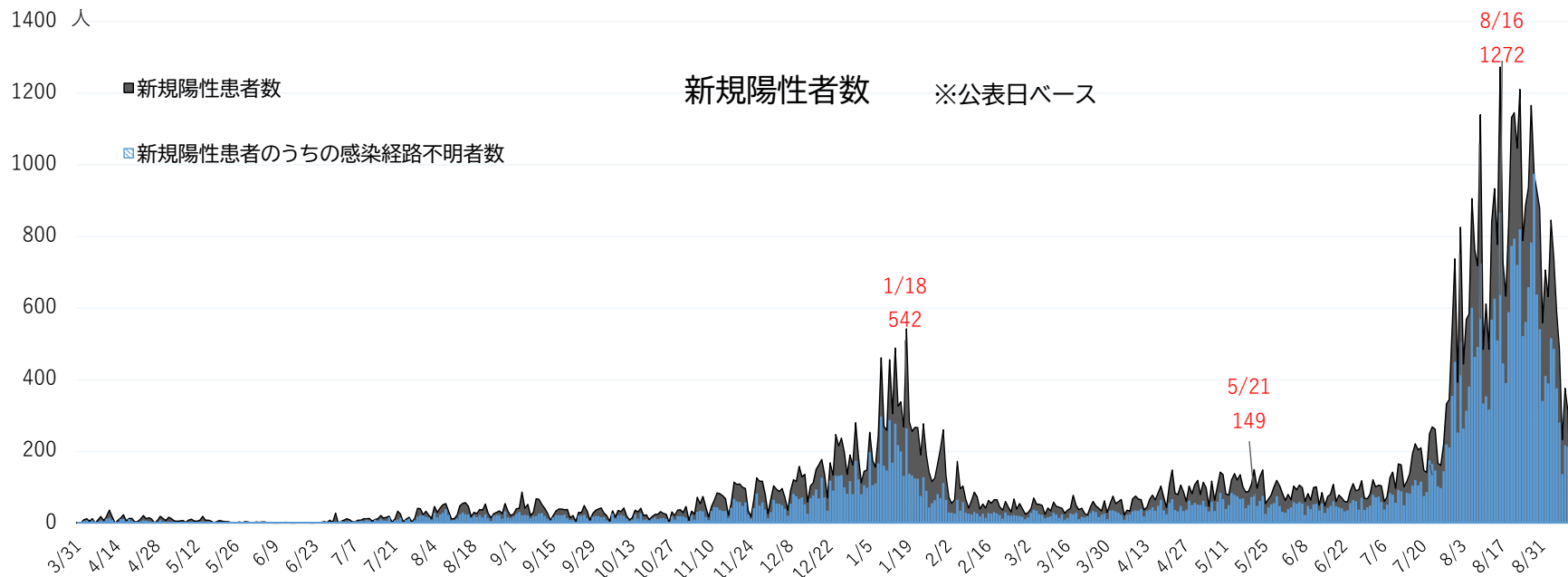


※本市公表分（本市に届出があったもの）。

（ ）内は感染経路不明者数速報値。今後、疫学調査により感染経路不明者の数が変動する可能性あり。

(1) 感染発生等の状況

【参考】 令和2年3月30日～令和3年9月9日の陽性患者数グラフ



※本市公表分（本市に届出があったもの）

(1) 感染発生等の状況

感染の状況 ② (令和3年9月9日時点 速報値)

直近1週間の人口10万人あたりの累積新規陽性患者数

94.9人 (9/3~9/9の新規陽性患者数 3,584人) / (3,776,000/100,000) = 94.9

【参考】各月末時点の直近1週間の人口10万人あたりの累積新規陽性者患者数

2020年					2021年								
8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	
6.0	5.6	4.8	14.6	37.7	32.2	8.9	8.8	16.5	16.0	16.9	66.2	167.5	

(最大 8月23日の週 178.1人)

※本市公表分(本市に届出があったもの)。

※2021年4月以降は人口3,776千人(2021年4月1日時点の推計人口)を基に算出。

《感染状況のステージ》

ステージⅢの指標：新規報告数が人口10万人あたり15人/週以上

ステージⅣの指標：新規報告数が人口10万人あたり25人/週以上

(1) 感染発生等の状況

感染の状況 ③ (令和3年9月9日時点 速報値)

直近1週間の累積新規陽性患者における感染経路不明な者の割合

61.7%

9/3~9/9の(感染経路不明の新規陽性患者数2,212人/7日)/(新規陽性患者数3,584人/7日)=0.617

【参考】各月末時点の直近1週間の累積新規陽性患者における感染経路不明な者の割合

2020年					2021年							
8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末
57%	52%	50%	52%	57%	42%	42%	50%	50%	53%	56%	63%	71%

(最大2021年8月29日の週 71.8%)

《感染状況のステージ》

ステージⅢの指標：感染経路不明割合50%

ステージⅣの指標：感染経路不明割合50%

※本市公表分(本市に届出があったもの)。速報値。
今後、疫学調査により感染経路不明者の数が
変動する可能性あり。

(1) 感染発生等の状況

医療提供体制等の負荷①（令和3年9月9日時点 速報値）

横浜市の確保病床の利用状況

* 陽性患者受入医療機関からの報告数。市外在住者を含む。
県が確保した重点医療機関及び臨時の医療施設を除く。

		陽性患者用病床 合計	疑似症患者用病床
重症用病床	中等症等用病床		
76	452	528	146

【参考】 宿泊療養中、自宅療養中の市民

宿泊療養	自宅療養
139	3,104

(1) 感染発生等の状況

医療提供体制等の負荷②（令和3年9月9日時点 速報値）

人口10万人あたりの全療養者数

116.0人（9/9時点の全療養者数4,379人）／（3,776,000／100,000）＝116.0

【参考】各月末時点の人口10万人あたりの全療養者（入院者、宿泊・自宅療養者）数

2020年					2021年								
8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	
10.7	9.7	9.4	28.6	54.9	80.7	27.1	14.3	26.7	32.1	28.7	95.5	287.6	

※本市公表分（本市に届出があったもの）。今後、医療機関等からの報告により数変動する可能性あり。
 ※2021年4月以降は人口3,776千人（2021年4月1日時点の推計人口）を基に算出。

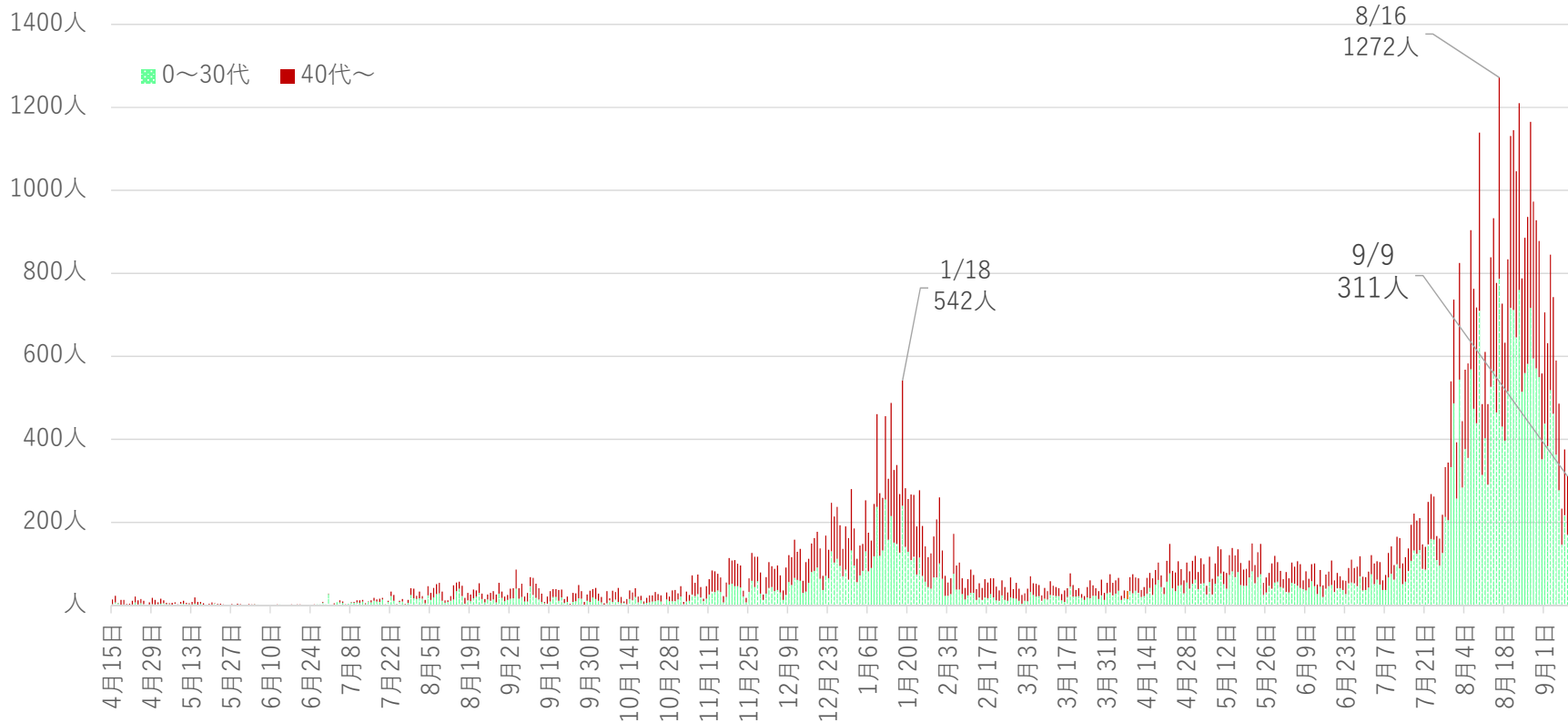
《感染状況のステージ》

ステージⅢの指標：全療養者数が人口10万人あたり20人／週以上

ステージⅣの指標：全療養者数が人口10万人あたり30人／週以上

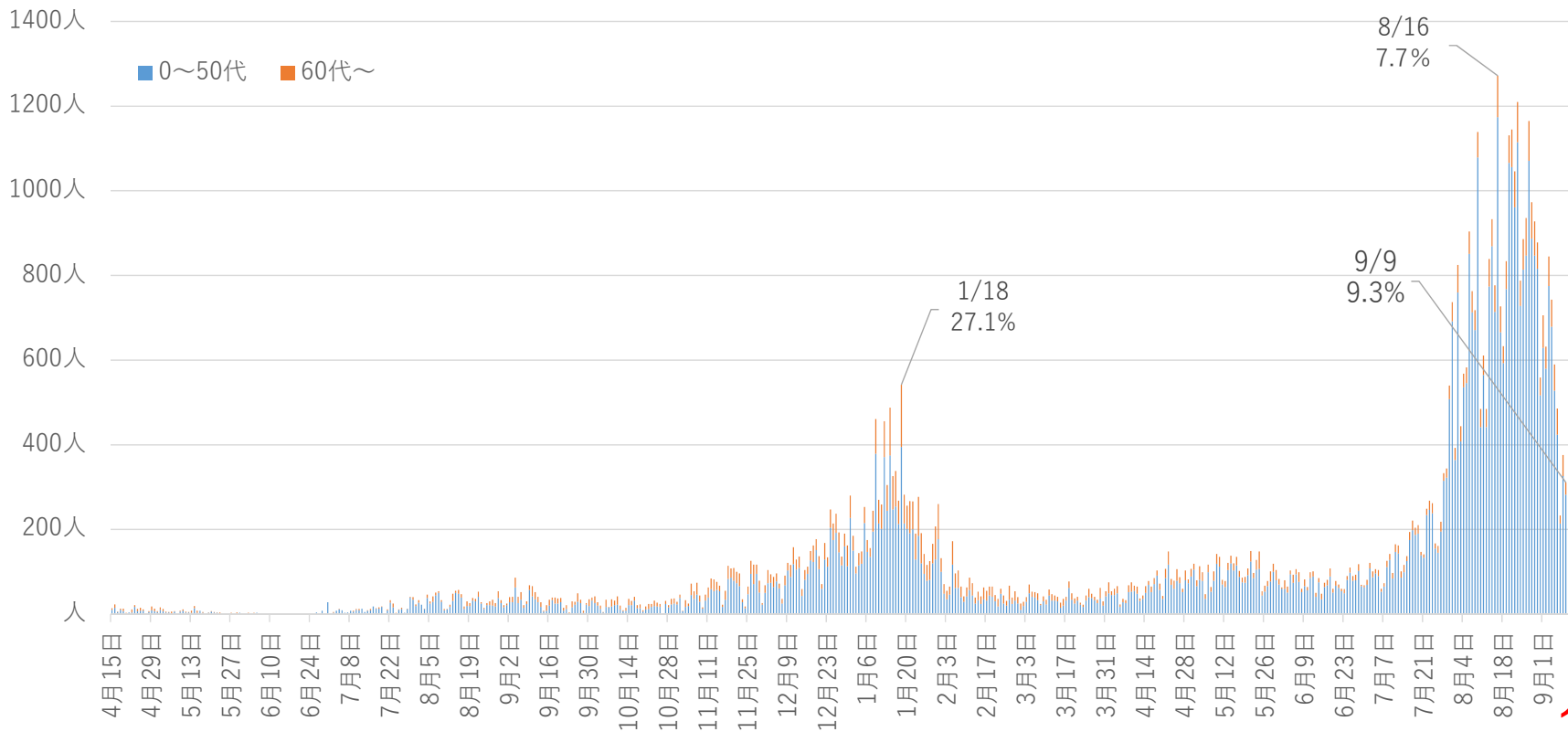
(2) 医療提供体制の状況

① 新規陽性者の年代別傾向（令和3年9月9日時点）



(2) 医療提供体制の状況

① 新規陽性者の年代別傾向（令和3年9月9日時点）



(2) 医療提供体制の状況

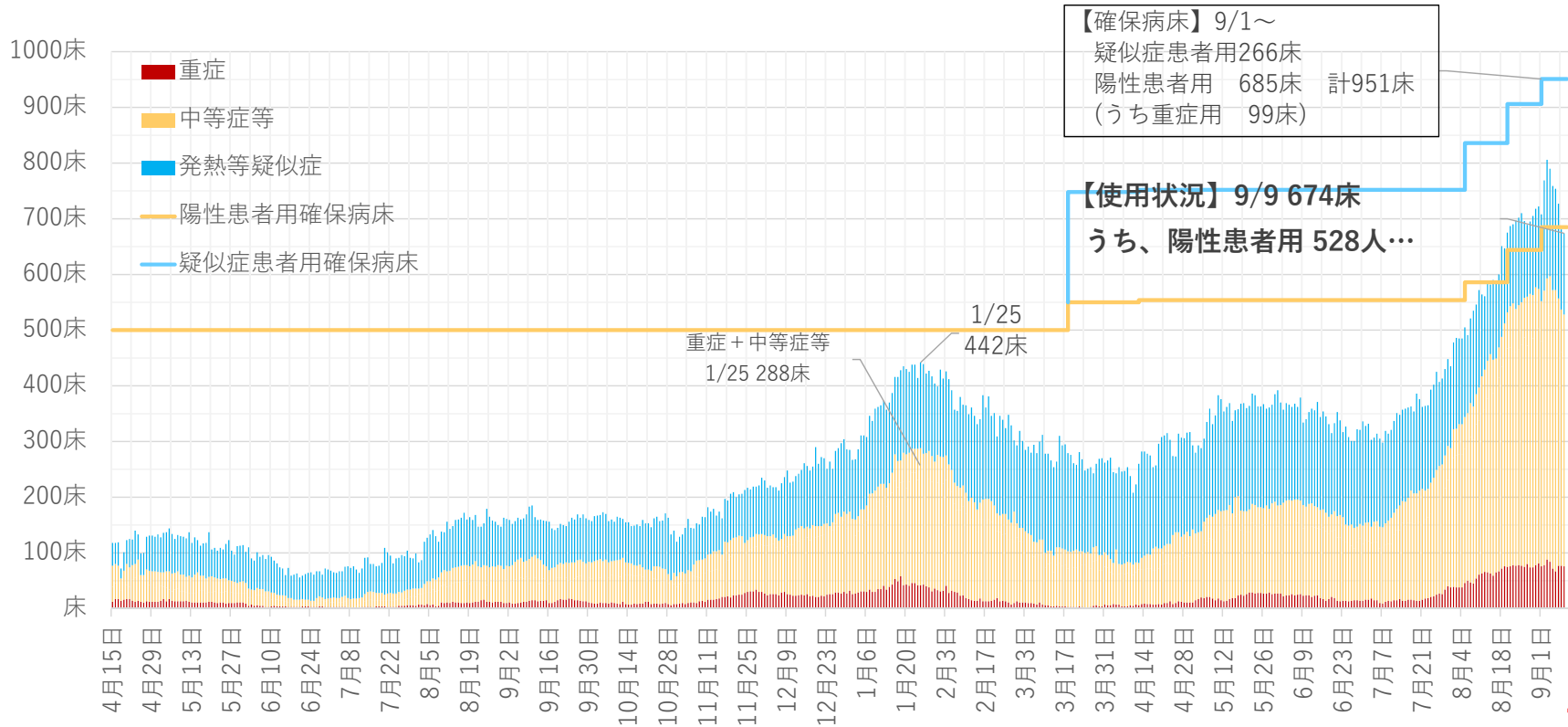
② 重症者の状況（令和3年9月9日時点）

（注：市内のコロナ患者受け入れ医療機関からの報告）



(2) 医療提供体制の状況

③ 陽性・発熱等疑似症患者用病床の使用状況（令和3年9月9日時点）



(2) 医療提供体制の状況

④ 最大確保病床数の推移（令和3年9月1日時点）

- 第3波を受けて、本年4月時点で554床を確保していました。
- その後の波に備え、病床拡充を図ってきましたが、第5波での急激な感染拡大と並行してさらに病床を拡充し、9月1日時点では、685床、うち重症患者用病床99床まで増やしました。
- 引き続き、病床の拡充に努めていきます。

	R2年度中	R3.4.13～	R3.8.6～	R3.8.20	R3.9.1～
陽性患者用病床	500床→536床	554床	586床	644床	685床
（うち重症）		(86床)	(86床)	(88床)	(99床)
発熱等疑似症患者用病床		198床	250床	262床	266床
後方支援病床		173床	183床	183床	183床
合 計	500床→536床	925床	1,019床	1,089床	1,134床

(3) 市内経済の状況

第117回横浜市景況・経営動向調査の結果（令和3年6月実施）

<令和3年4-6月期自社業況BSI ※の結果> ※自社業況が「良い」と回答した割合から「悪い」と回答した割合を減じた値

全産業：4期連続で上昇も、▲36.1と依然として低い水準。来期以降は回復基調。

飲食業：▲100.0と特に厳しい状況。（全ての事業者が「業況が悪い」と回答）

<自社業況BSIの推移>（カッコ内は前期との差）

※調査開始以来最大のマイナス幅

※4期連続の上昇

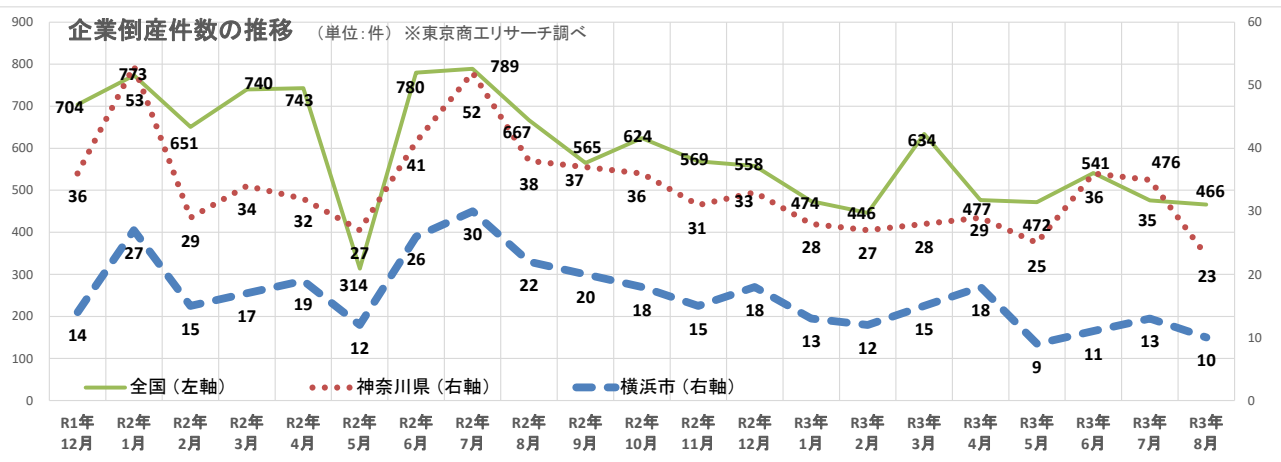
	令和2年 1-3月期	令和2年 4-6月期	令和2年 7-9月期	令和2年 10-12月期	令和3年 1-3月期	令和3年 4-6月期 (今期)	令和3年 7-9月 (見通し)	令和3年 10-12月 (見通し)
全産業	▲27.2 (▲5.4)	▲64.0 (▲36.8)	▲59.9 (+4.1)	▲45.6 (+14.3)	▲44.5 (+1.1)	▲36.1 (+8.4)	▲37.2 (▲1.1)	▲31.4 (+5.8)
飲食・ 宿泊業	▲41.2 (▲7.9)	▲100.0 (▲58.8)	▲94.4 (+5.6)	▲83.3 (+11.1)	▲100.0 (▲16.7)	▲100.0 (±0)	▲90.9 (+9.1)	▲81.8 (+9.1)

(3) 市内経済の状況

企業倒産の状況

企業倒産件数の推移 (令和3年8月末時点)

※新型コロナウイルスとは直接の関係性がない案件も含む

全国・神奈川県・横浜市の
企業倒産件数比較 (年度)

	令和元年度 (4～3月)	令和2年度 (4～3月)	令和3年度 (4～8月)
全国	8,631件	7,163件	2,432件
神奈川県	521件	410件	148件
横浜市	232件	220件	61件

※東京商工リサーチの「全国企業倒産状況」及び「神奈川県・企業倒産状況」より作成。
 ※集計対象は、負債額1,000万円以上の法的整理・私的整理で、東京商工リサーチが調査したもの。

市内倒産件数 増減 (R1→R2)

▲12件 (▲5.2%)

(3) 市内経済の状況

市内の雇用状況（令和3年7月時点）

- ・ **有効求人倍率：0.93倍**（先月：0.86倍、前年同月：0.96倍）

2か月連続の上昇となった。

有効求人数が微増（先月比1.7%増）となり、有効求職者数は減少（先月比5.9%減）。しかし、依然として厳しい状況が続いている。

資料出所
総務省統計局「労働力調査」
厚生労働省「一般職業紹介状況」
神奈川労働局「労働市場月報」

・ 有効求人倍率の前年同月対比



	本年度	前年度	差
8月	0.93	1.45	▲ 0.52
9月	0.93	1.46	▲ 0.53
10月	0.94	1.49	▲ 0.55
11月	0.99	1.57	▲ 0.58
12月	1.03	1.63	▲ 0.60
1月	1.03	1.54	▲ 0.51
2月	1.04	1.48	▲ 0.44
3月	0.99	1.43	▲ 0.44
4月	0.88	1.23	▲ 0.35
5月	0.84	1.10	▲ 0.26
6月	0.86	0.99	▲ 0.13
7月	0.93	0.96	▲ 0.03

- ・ **月間有効求人数：46,549人**（先月：45,784人、765人増）

先月から1.7%増えており、前年同月（44,043人）比では**5.7%増（2,506人増）**とわずかに上回っている。

- ・ **月間有効求職者数：49,884人**（先月：52,996人、3,112人減）

先月から5.9%減少したが、依然として前年同月（45,934人）比では**8.6%増（3,950人増）**上回っている。

(3) 市内経済の状況

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者向け支援策の実績

実績：延べ 82,180件（令和3年9月3日（金）時点）

支援策	実績
制度融資による資金繰り支援	26,907件
事業者・商店街への一時金	15,254件
設備投資・テレワーク導入・販路開拓支援への助成	14,324件
小規模事業者コロナ禍特別相談支援事業	570件
特別経営相談窓口	20,569件
商店街プレミアム付商品券発行支援事業	(25団体) 2,326件(※1)
文化芸術活動支援金【文化観光局】	2,008件(※2)
安全・安心な横浜MICE開催支援助成金【文化観光局】	222件(※2)

※1 事前エントリー件数

※2 文化観光局事業については、R2年度くらし・経済対策開始以降の累計数。交付決定前の申請件数を含む。

(4) 市内観光の状況

市内主要ホテル平均稼働率の推移 (2017年～2021年) (単位：%)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
2017年	76.5	85.8	89.6	89.2	84.8	84.3	86.3	90.2	85.9	89.7	88.6	85.2	86.3
2018年	79.4	86.7	90.3	89.2	85.3	89.3	87.5	92.7	88.6	91.1	92.2	88.7	88.4
2019年	79.0	86.9	90.6	92.2	87.1	83.2	86.1	90.5	85.5	86.2	86.3	84.6	86.5
2020年	78.4	73.3	49.3	26.6	20.9	36.9	39.2	48.0	54.2	61.5	61.1	59.3	50.7
2021年	31.9	37.5	46.8	46.8	45.7	51.1	57.3						45.3
平均	69.0	74.0	73.3	68.8	64.8	69.0	71.3	80.4	78.6	82.1	82.1	79.5	

【参考】市内ホテルからのヒアリング

○ 現状

- ・ 直前予約の傾向が継続しており、利用者層も引き続き、近隣の若い層の少人数利用が中心。
- ・ オリンピックの無観客開催による相当数のキャンセルがあったものの、夏休み需要により8月は稼働が伸びた施設が多かったが、9月以降は緊急事態宣言の延長もあり、厳しい状況。
- ・ 鉄道会社とコラボしたプラン、ワクチン接種済向けプランなど、施設ごとに工夫している。
- ・ デイユースが伸びているホテルも多く、ビジネス利用よりも、カップルや女子会などのレジャー利用が多い。
- ・ 県の要請内容（時短営業、酒類提供の可否等）の変更に対応し、レストランやバーの営業店舗数や営業時間を適宜調整している。

○ 今後の見通し

- ・ 稼働は下げ止まっているものの、コロナ前の水準に戻るにも時間がかかる上に、単価が上がりづらいため、厳しい状況が継続する見込み。
- ・ 感染状況が落ち着くタイミングでのキャンペーンなどが旅行需要回復に効果的であるため、期待している。

(4)市内観光の状況

パシフィコ横浜、横浜アリーナの状況

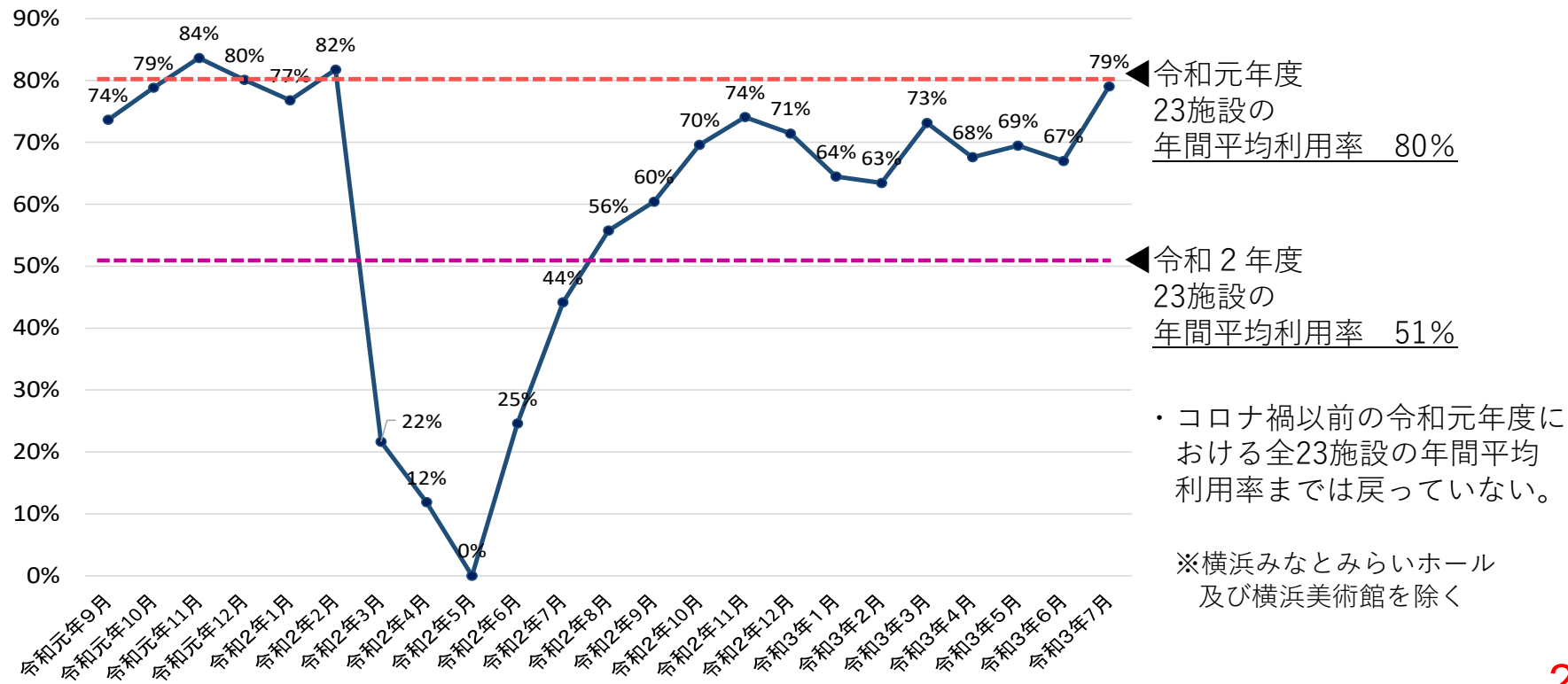
パシフィコ横浜、横浜アリーナともに前年実績を上回る件数の予約があるものの、例年の6割程度にとどまっている。

※8/17時点

	パシフィコ横浜 (パシフィコ横浜ノース含む)	横浜アリーナ
開催件数 (実績 + 予定)	419件 (対2020年比: 143%) (対2019年比: 56%)	76件 (対2020年比: 181%) (対2019年比: 67%)
開催した主な案件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7/17-9/12 Sony presents DinoScience 恐竜科学博 ～ララメディア大陸の恐竜物語～ 2021@YOKOHAMA ・ 8/25-8/30 日本国際切手展2021 ・ 9/2-9/3 東京フードテクノロジーウィーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7/23-25 堂本光一 ・ 8/11-15 King & Prince
今後開催予定の 主な案件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9/10-12 YUZU TOUR 2021 ・ 9/30-10/2 第80回日本癌学会学術総会 ・ 10/13-15 BioJapan / 再生医療JAPAN / healthTECH JAPAN 2021 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9/18-19 松田聖子 ・ 9/28-29 B'z ・ 10/27-28 V6

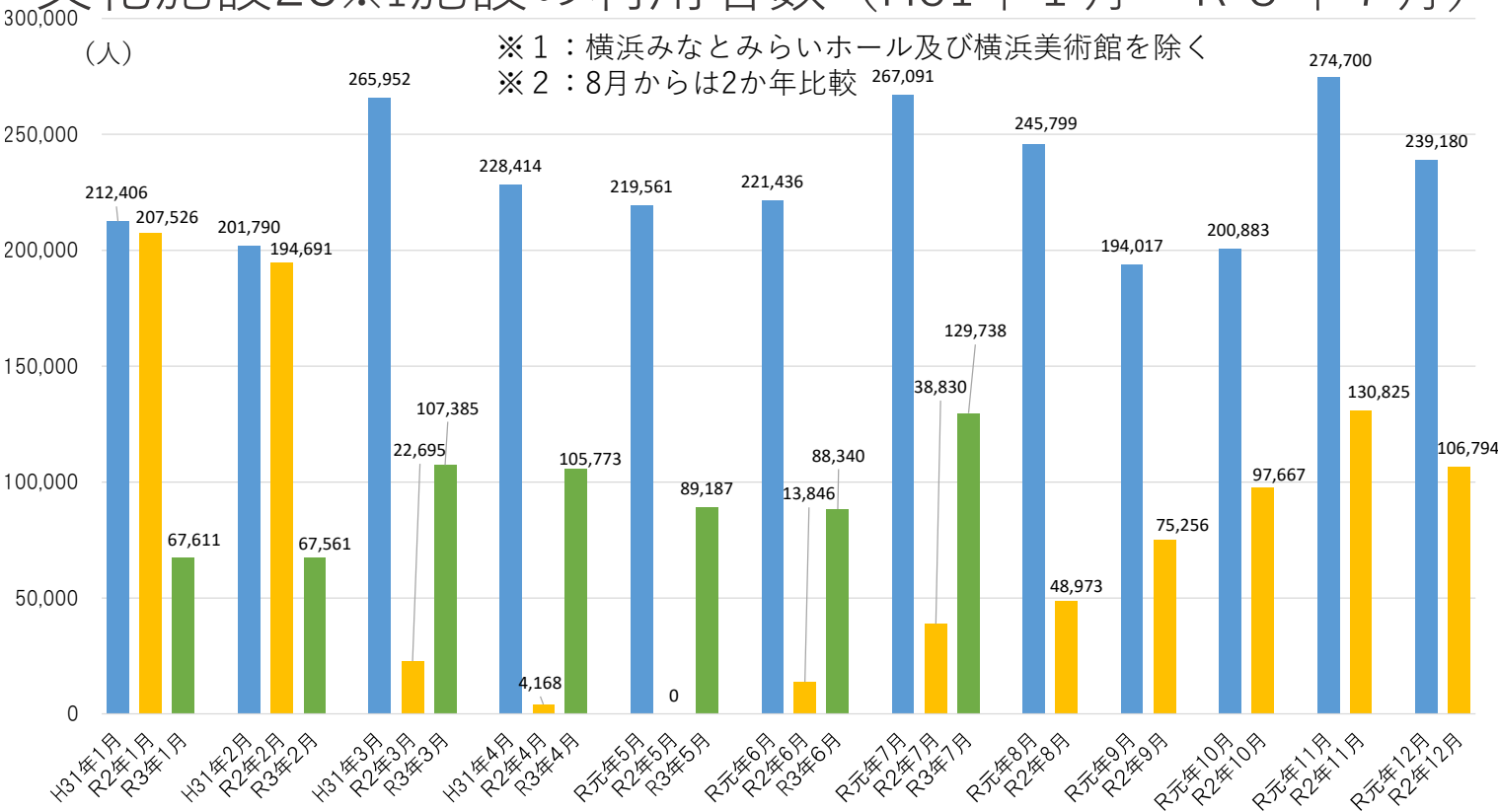
(4) 市内観光の状況

文化施設23※施設の利用率平均（R元年9月～R3年7月）



(4) 市内観光の状況

文化施設23※1施設の利用者数 (H31年1月～R3年7月) 各月比較※2



利用人数については、コロナ禍以前までの回復には至っていない。

◆R3年7月の状況
前々年度比：49%
R3.7：129,738人
R1.7：267,091人

【参考】

- ・第1次緊急事態宣言期間 (R2/4/8～R2/5/25)
- ・第2次緊急事態宣言期間 (R3/1/8～R3/3/21)
- ・まん延防止等重点措置期間 (R3/4/20～R3/8/1)

2 ワクチン接種の状況

I ワクチン接種の状況

令和3年9月8日時点

	対象者数	総接種者数	接種1回のみ	接種2回完了
全世代(12歳以上)	3,418,930人	2,037,259人	451,268人	1,585,991人
うち高齢者数	970,684人	824,851人	10,923人	813,928人

※対象者数は、令和3年7月26日時点の接種券発行者数(令和3年6月30日時点で満12歳以上の市民を対象に発送)

※接種者数は、令和3年9月8日までにワクチン接種記録システム(VRS)に報告のあった数

II 多様なライフスタイルに合わせた集団接種会場の設置

1 集団接種

(1) 交通アクセスの良い接種会場の新設

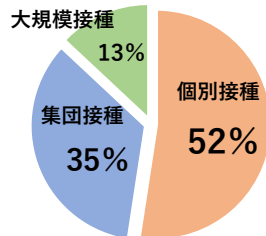
通勤・通学途上に接種を受けていただきやすいよう、交通アクセスの良い接種会場を新たに3会場(西区、磯子区、港北区)設け、1区1会場の18会場で進めていきます。

(2) 夜間接種会場の増設

多様なライフスタイルに合わせて、夜間(17時以降)も接種が受けられる会場を、市内計15か所に設けます。

2 個別接種

医療機関には、8月に比べ、1.5倍程度のワクチンを供給しており、毎週約9万人(約18万回)の予約枠があります。医療機関の予約が取りやすくなっていますので、個別接種の積極的なご案内を実施します。



国の方針

新規感染者数は減少の動きが見られるものの、重症者数は過去最大の規模となっており、依然として医療提供体制は厳しい状況が続いていることから、以下について決定しました。

- ・緊急事態宣言等の期間を9月30日まで延長
- ・一部の県について、緊急事態措置区域等から除外

【9月13日以降の緊急事態宣言等の措置区域・期間（9月30日まで）】

9月12日まで

【緊急事態宣言】

- ・沖縄
- ・東京
- ・埼玉、千葉、神奈川、大阪
- ・茨城、栃木、群馬、静岡、京都、兵庫、福岡
- ・北海道、宮城、岐阜、愛知、三重、滋賀、岡山、広島

【まん延防止等重点措置】

- ・石川
- ・福島、熊本
- ・富山、山梨、香川、愛媛、鹿児島
- ・高知、佐賀、長崎、宮崎

9月13日から30日まで

【緊急事態宣言】

- ・沖縄
- ・東京
- ・埼玉、千葉、神奈川、大阪
- ・茨城、栃木、群馬、静岡、京都、兵庫、福岡
- ・北海道、岐阜、愛知、三重、滋賀、広島

【まん延防止等重点措置】

- ・石川
- ・福島、熊本
- ・香川、鹿児島、宮崎
- ・宮城、岡山

県の方針

1 緊急事態措置を実施する期間

令和3年8月2日(月)から **9月30日(木)**まで

2 措置の概要

以下のとおり要請を継続（変更なし）

	主な要請内容
県民の外出自粛等	<ul style="list-style-type: none"> 生活に必要な場合を除く外出自粛の要請 感染対策が徹底されていない飲食店の利用自粛の協力要請 路上飲みをしないよう要請 昼夜を問わずマスク飲食の実践 <p style="text-align: right;">等</p>
飲食店等への要請	<ul style="list-style-type: none"> 休業要請 <p>ただし、酒類提供の終日完全停止（持込み含む）及びカラオケ設備の終日停止を行った場合、5時から20時まで営業可</p>
その他施設への対応	<ul style="list-style-type: none"> 時短要請 イベント開催時 5時から21時まで イベント開催以外 5時から20時まで 酒類提供 終日完全停止（持込み含む）
イベントの開催制限	<ul style="list-style-type: none"> 人数上限 上限5,000人かつ収容率50%以内 (歓声・声援等の有無を問わない) 時短要請 21時まで 酒類提供 終日完全停止（持込み含む）

(1) 学校の対応

<小中学校>

- ・分散登校を、10月1日(金)まで、継続して実施します。
 - ・原則、1つの学級を2つのグループに分けて、隔日で登校します。
 - ・教室内の児童生徒の人数は概ね半数になり、座席間の距離を確保します。
 - ・学年や学校全体での活動（運動会・文化祭等）は行わないこととします。
 - ・様々な環境下の児童生徒がいる中で、一定の食の保障が必要であることから、給食を引き続き提供します。
 - ・就業等の事情その他家庭での対応が困難な場合の児童生徒について、学校での緊急受入れを継続して実施します。
 - ・一人一台端末を持ち帰り、映像配信や、単元に合わせた690本の「学習動画パッケージ」、880回分の「はまっ子デジタル学習ドリル」などの活用により、各学校の状況にあわせて、オンライン授業・家庭学習に取り組みます。
- ※小中学校は完全下校時刻を14時30分としていましたが、段階的に教育活動を再開するため、9月14日(火)からは14時30分以降の授業を平時の授業終了時刻まで実施することを可能とします。

<高等学校、特別支援学校>

- ・高等学校においても時差通学及び分散登校、短縮授業の実施を継続します。
- ・特別支援学校は、各学校の実情を踏まえた対応を継続します。

(1) 学校の対応

【資料7】
 <教育委員会事務局>

	8月30日(月)	8月31日(火)	9月1日(水)	9月2日(木)	9月3日(金)
Aグループ	臨時休業	臨時休業	午前登校	登校日	家庭学習
Bグループ			午後登校	家庭学習	登校日
給食			提供なし	Aグループ	Bグループ

	9月6日(月)	9月7日(火)	9月8日(水)	9月9日(木)	9月10日(金)
Aグループ	登校日	家庭学習	登校日	家庭学習	登校日
Bグループ	家庭学習	登校日	家庭学習	登校日	家庭学習
給食	Aグループ	Bグループ	Aグループ	Bグループ	Aグループ

	9月13日(月)	9月14日(火)	9月15日(水)	9月16日(木)	9月17日(金)
Aグループ	家庭学習	登校日	家庭学習	登校日	家庭学習
Bグループ	登校日	家庭学習	登校日	家庭学習	登校日
給食	Bグループ	Aグループ	Bグループ	Aグループ	Bグループ

	9月20日(月)	9月21日(火)	9月22日(水)	9月23日(木)	9月24日(金)
Aグループ	祝日	登校日	家庭学習	祝日	登校日
Bグループ		家庭学習	登校日		家庭学習
給食		Aグループ	Bグループ		Aグループ

	9月27日(月)	9月28日(火)	9月29日(水)	9月30日(木)	10月1日(金)
Aグループ	家庭学習	登校日	家庭学習	登校日	家庭学習
Bグループ	登校日	家庭学習	登校日	家庭学習	登校日
給食	Bグループ	Aグループ	Bグループ	Aグループ	Bグループ

※株式会社城南進学研究社様からのご提案により、概ね教科書の内容に沿ったオンライン学習教材を分散登校の期間中、希望する学校は、無償で利用することも可能になっています。

※放課後児童育成事業は、感染防止策の徹底を行いつつ、引き続き、原則として開所しますが、感染リスクの高いおやつ提供は原則行いません。また、キッズクラブについては受入れは留守家庭児童のみとします。

※教職員のワクチン接種率

市立学校全教職員 (会計年度任用職員を含む)	86.0%
---------------------------	-------

※9月8日現在。予約済みを含む

(2) 保育所等の方針（令和3年8月緊急事態宣言発出以降）

① 厚生労働省・神奈川県通知

- ・保育所等については、引き続き、**感染防止対策を徹底しつつ、原則開所**

② 横浜市の方針

8月2日～8月19日	8月20日～9月12日	9月13日～9月30日
<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止対策を徹底しつつ、原則開所 ・家庭での保育が可能な場合には、利用を控えるよう協力依頼 	<ul style="list-style-type: none"> ・登園しなかった日数分の利用料の返還 	引き続き実施

※日割り対象施設・事業

認可保育所、幼保連携型認定こども園（保育利用）、地域型保育事業、横浜保育室（0～2歳児クラス）、年度限定保育事業、幼稚園・認定こども園における市型預かり保育事業（満3歳児）、幼稚園における2歳児受入れ推進事業

※市立保育所職員のワクチン接種率

すべての市立保育所職員 (再任用、任期付、会計年度任用職員を含む)	93.7%
--------------------------------------	-------

※9月9日現在（予約済みを含む）

(3)市民利用施設、本市主催イベント等

緊急事態宣言の延長により、**9月30日**まで以下の対応を継続します。
 なお、市民利用施設の新規利用予約受付は、引き続き、原則として当面の間停止します。

市民利用施設	主な対応
新規利用予約	・緊急事態宣言期間にかかわらず当面の間停止
利用時間の短縮等	・原則20時、ただしイベント開催時は21時まで ・酒類提供は終日完全停止(持込み含む)
キャンセル料等	・措置期間中の上記時間をまたぐ利用枠の予約取消は、キャンセル料を徴収しない
徹底的な感染対策	・一般的な感染対策に加え、人数管理、人数制限、誘導等の入場整理の徹底
会食自粛の注意喚起	・利用前後の会食自粛など、リスクの高い行為への注意喚起
市主催等のイベント	主な対応
開催基準の制限等	・上限5,000人かつ収容率50%以内 ・原則21時までの開催・イベント前後の会食自粛を周知 ・酒類提供は終日完全停止(持込み含む) ・人数管理、人数制限、誘導等の入場整理の徹底

(3)市民利用施設、本市主催イベント等

市民利用施設

本市が所管する公共施設で、地区センター、スポーツセンター、ホール、美術館、動物園 など、主な施設で約1,000施設

市の方針のとおり対応を継続します

本市主催の主なイベント（宣言期間中に開始予定のもの）

◇秋の里山ガーデンフェスタ

日時：令和3年9月18日（土）～10月17日（日） 9時30分～16時

対応：感染拡大の状況を踏まえ、中止します。

本部長指示

以 上